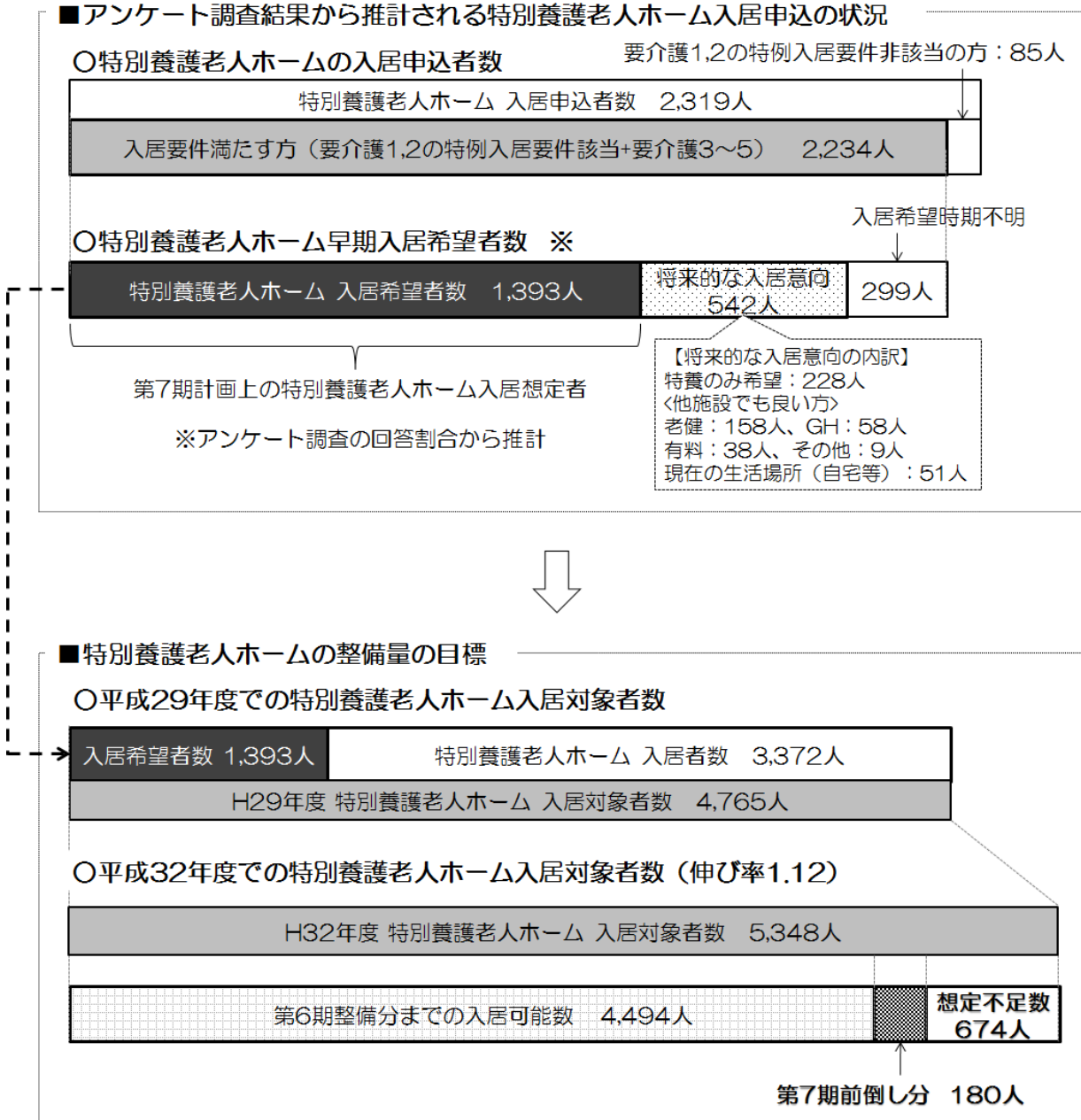


介護サービス基盤整備の目標の算出方法について

1. 介護サービス基盤整備の目標の算出

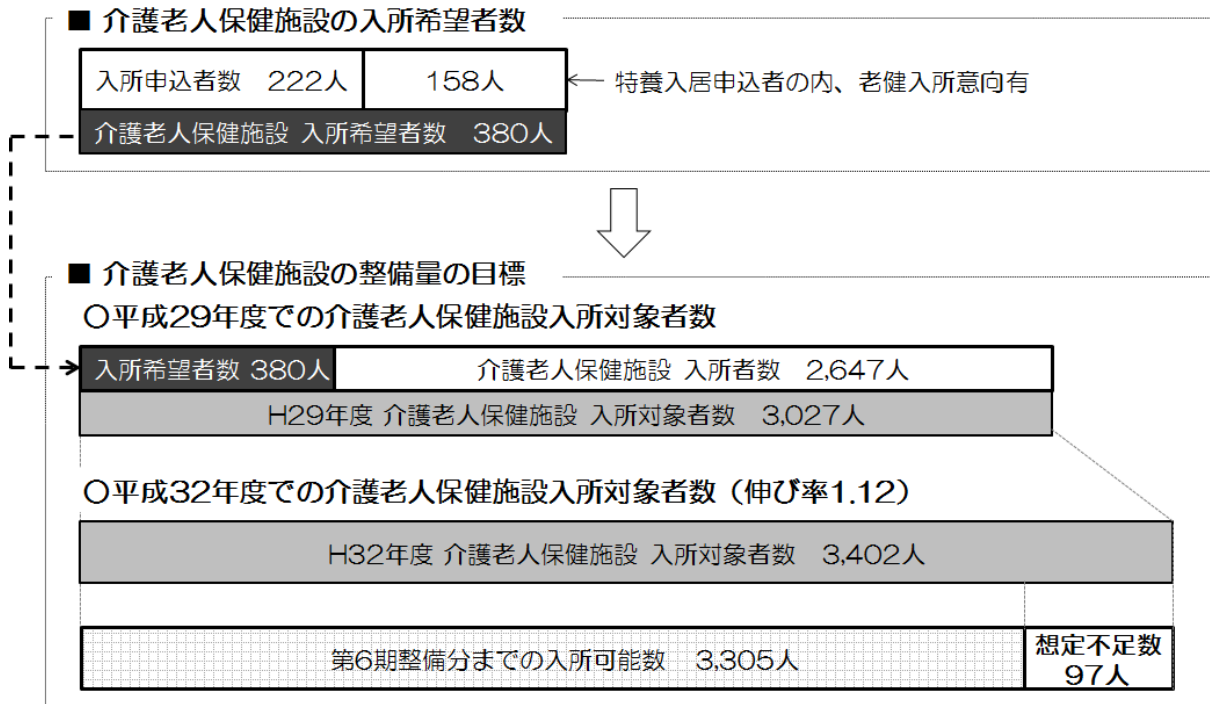
(特別養護老人ホーム入居申込者数及び各事業種別の入居(所)者数は平成29年4月1日現在の実績値を使用)

【特別養護老人ホーム】



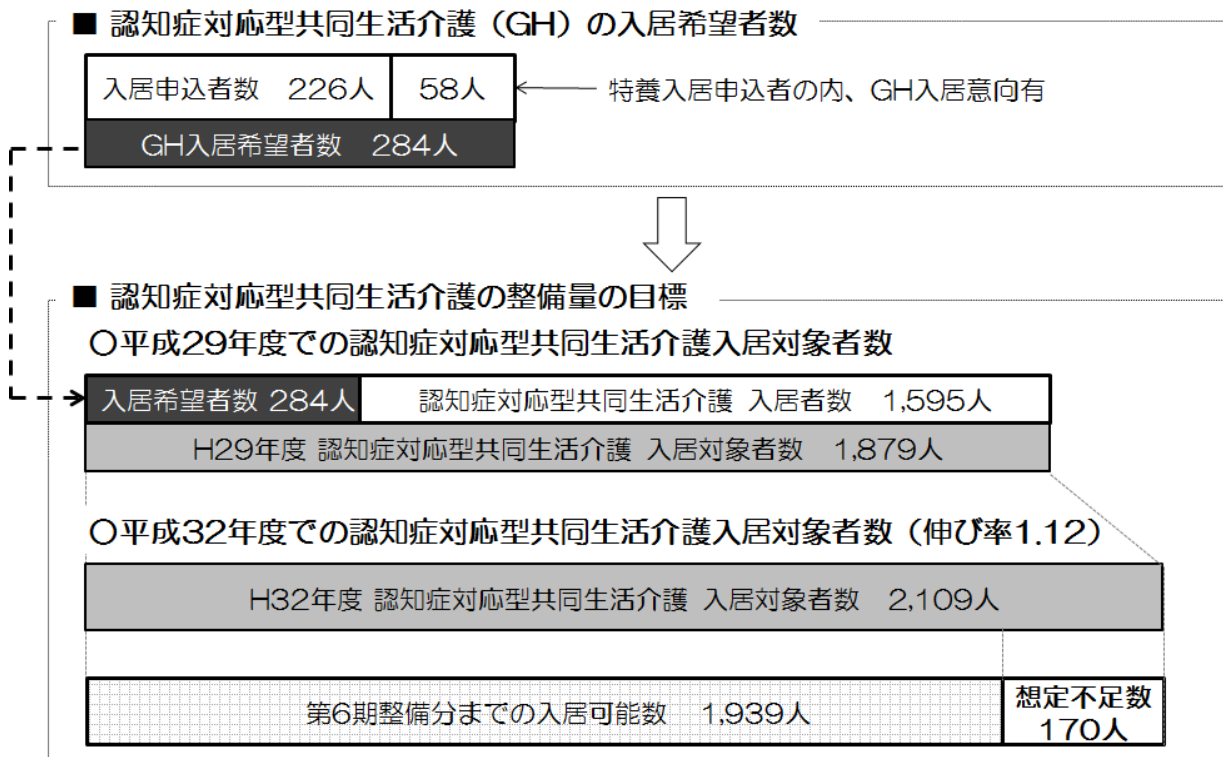
平成32年度想定不足分674人+第7期前倒し分180人 ≒ 850人を整備量の目標とする。

【介護老人保健施設】



平成 32 年度想定不足分 97 人 ≒ 100人 を整備量の目標とする。

【認知症対応型共同生活介護】



平成 32 年度想定不足分 170 人 ≒ 180人 を整備量の目標とする。

2. 第6期及び第7期計画期間中における介護サービス基盤整備に対応する介護職員・看護職員数の算出

	第7期期間中に開所する 第6期選定済み事業所数 (介護・看護職員数)	第7期期間中に選定する 事業所数 (介護・看護職員数)	合計事業所数 (介護・看護職員数)
特別養護老人 ホーム	広域型：9事業所 地密型：1事業所	広域型：6事業所 地密型：1事業所	広域型：15事業所 地密型：2事業所
	広域型：297人 地密型：13人	広域型：204人 地密型：13人	広域型：501人 地密型：26人
介護老人保健 施設	4事業所	1事業所	5事業所
	129人	34人	163人
認知症対応型 共同生活介護	5事業所	10事業所	15事業所
	30人	60人	90人
小規模多機能型 居宅介護 看護小規模多機 能型居宅介護	6事業所	12事業所	18事業所
	48人	96人	144人
特定施設入居者 生活介護	1事業所	※事業所数不明 (募集数300人程度)	
	20人	100人	120人
合計 介護・看護職員数	537人	507人	1,044人

※職員配置は職員：入所者＝1：3とした（最低基準）。

※特別養護老人ホームには併設短期入所生活介護分の職員数を含む。

3. 特別養護老人ホーム入居希望者向けアンケート調査の概要

調査対象:平成 29 年 4 月 1 日現在、特別養護老人ホームに入居申込している仙台市民 2,319 人から無作為抽出した 1,000 人

実施方法: 調査対象者へ調査票を直接送付することにより実施

実施時期: 発送 29 年 7 月 28 日～年 8 月 16 日

■ アンケート調査回答者内訳

有効回答者数: 473 人

(回答率: 47.3%)

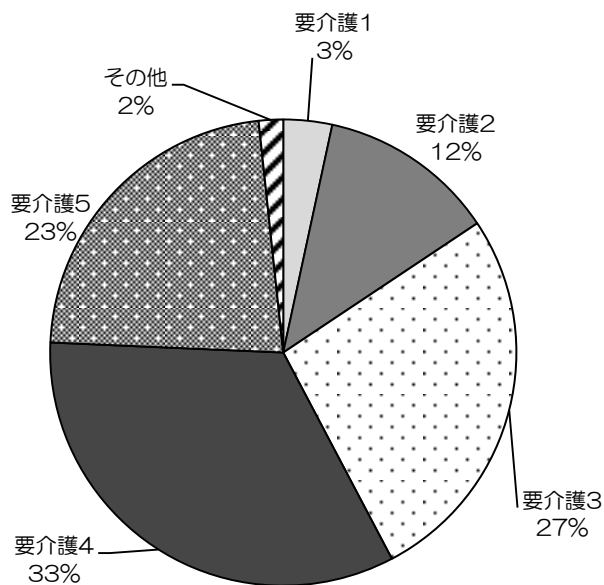


図1 アンケート回答者内訳

■ 特別養護老人ホーム特例入居指針の要件の該当者（複数回答あり）

特例入居指針の要件に該当する状態にあると回答した方は、要介護 1: 85%、要介護 2: 82%。

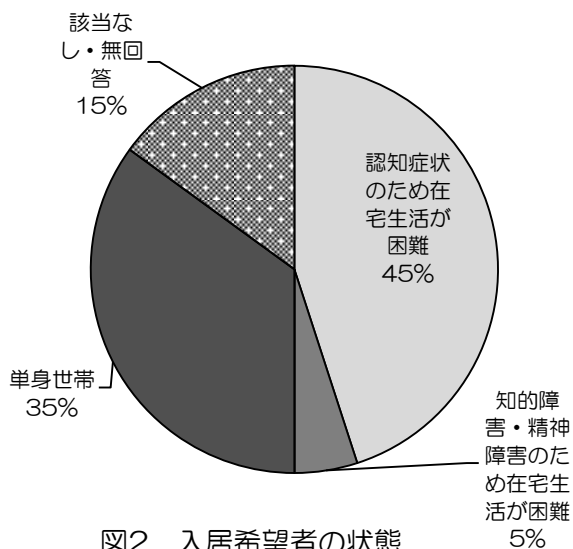


図2 入居希望者の状態 (要介護1)

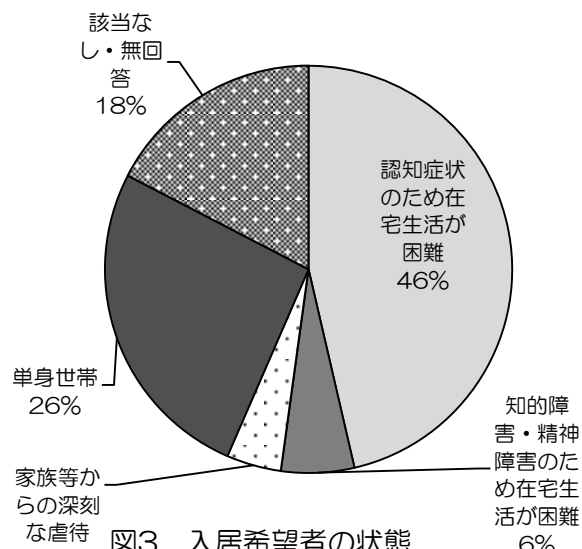


図3 入居希望者の状態 (要介護2)

■ 特別養護老人ホーム入居を希望する方、他の施設でも良い方

特別養護老人ホームのみを希望すると回答した方は 37%、他の施設でも良いと回答した方は 39%。

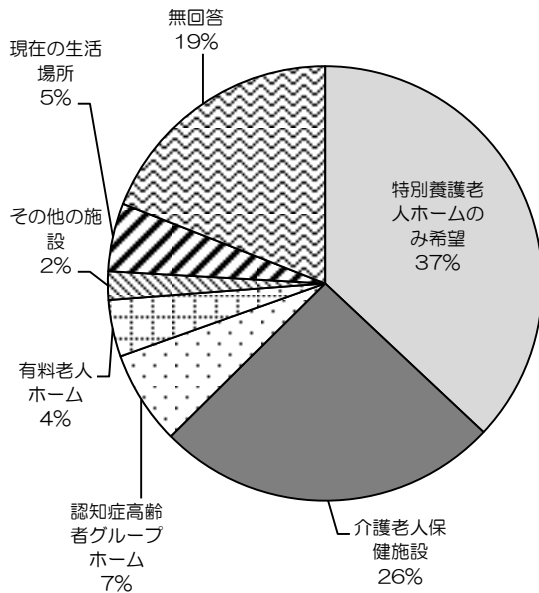
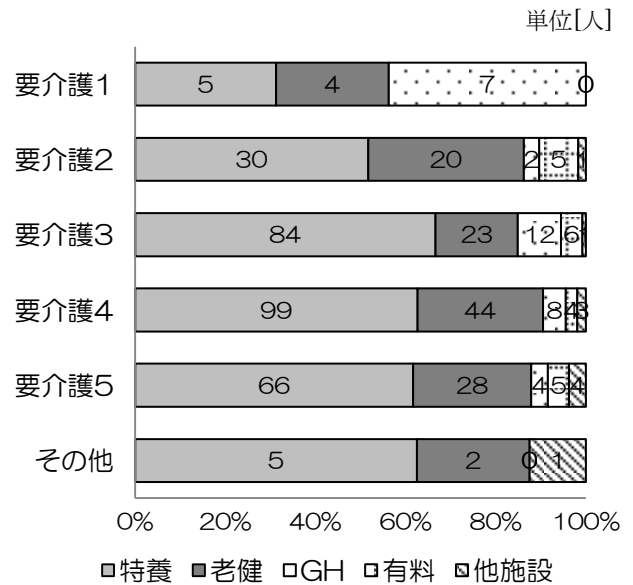


図4 入居希望施設

※参考：要介護別



■ 特別養護老人ホーム入居に対する希望

特別養護老人ホームに「すぐに入居したい」「順番が回ってきたら入居したい」と回答した方は 40%。

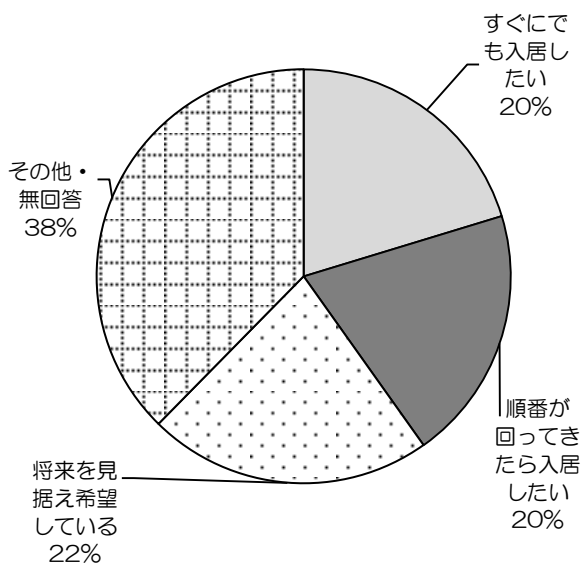


図5 特養入居に対する希望

※参考：要介護別

